

土木

西部総合事務所米子県土整備局 紫藤 涼介 土木技師

2023年度 インターンシップ(5日間)を体験
2025年度 採用



インターンシップから

鳥取県の未来を担う一員へ

My Work

「鳥取のインフラを支える」



私の所属では鳥取県西部の様々なインフラの計画・整備・管理等を行っています。道路担当の私は工事の発注のほかに、工事の監督員として業者との調整や現場に赴き施工状況等の確認を行っています。

Q1.なぜインターンに参加しようと思った？

鳥取県庁がどのような職場なのか気になったので、インターンシップを通じて理解を深めようと思い参加しました。また、この経験を試験勉強や就活に活かせればいいなと思ったことも理由の一つです。

Q2.どんな研修内容だった？

座学のほかにイベントで使用するポスターを作成しました。また、鳥取県が携わった道路や施設、災害復旧現場など様々な場所を見学させていただきました。

1日目	・オリエンテーション ・県土整備部の概要説明 ・防災フェスタの準備
2日目	・防災フェスタの準備(資料作成)
3日目	・現場見学(道路、河川、海岸事業)
4日目	・災害復旧事業について ・災害現場の調査
5日目	・レポート作成・研修振り返り ・職員との意見交換会

Q3.参加してよかった・わかったことは？

県職員として働くビジョンをより鮮明にイメージすることができたこと。また、参加したことで職場の雰囲気や仕事への姿勢に感化され、県職員になりたい気持ちがより高まり、試験勉強へのモチベーションに繋がりました。

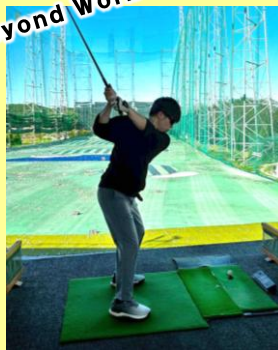
Q4.印象に残っていることは？

様々な現場を見学したこと。特に大雨で被災した現場を見させていただいたことが印象に残っています。TVやネットでは見られないリアルな状況を目の当たりにしました。この経験から当事者として復旧事業に当たってみたいと思い、県職員を志すようになりました。

職員に色々なことを聞ける貴重な機会です。また、ここでの体験は良い刺激になると思います。少しでも興味があるなら是非参加してみてください！



Beyond Work



「週末はゴルフ！」

社会人になってから友人のすすめでゴルフにどっぷりハマっています。週末は基本練習場やコースに行っています。ゴルフのおかげで1年前よりも健康的な身体になりました！